2020/5/1 情報センター

# ユニットについて

ユニットは教材をいくつか組み合わせ、学生(user)が順に従って取り組めるように設定できます。

1) ユニットに組み込みたい資料やレポート、テストを作成します。

2) ユニットを作成します。日時制限や学習順序を設定することも出来ます。

## ユニットについて

ユニットは教材をいくつか組み合わせ、ユーザが手順に従って取り組めるようになっています。 組み合わせる教材は会議室や資料、テスト/アンケート教材から自由に構成できます。

例えば、会議室教材と資料教材を組み合わせた場合は、授業で用いた資料教材の内容について、グループ学習を行わせることができます。

また、資料教材とテスト/アンケート教材を組み合わせた場合は、資料教材を使って講義を行っ た後、テスト/アンケート教材を使って確認テストを行うこともできます。

さらに、テスト/アンケート教材に合格点が設定されている場合、その教材を学習順序が固定さ れたユニットに組み込むと、その教材で合格点を満たすまで、次の教材に進むことができなくな ります。そのため、学習進度に合わせてユニット教材を進めることができます。

### ユニット教材を作成する

教材一覧画面で[教材を作成する]ボタンをクリックし、教材 新規作成画面を表示します。「ユ ニット」をクリックし、ユニット オプション設定画面を表示します。

ユニット教材を作成するには、会議室や資料、テスト/アンケート教材(学習カルテ除く) をあらかじめ作成しておかなければいけません。



#### ユニットを組み立てる

オプションを設定後、[ユニットの作成]ボタンをクリックすると、ユニットの組み立て画面が表示 されます。この画面ではユニットに組み込む教材をリストから選択し、実施する順番に並べ替え ます。



- 1 コース上に存在する教材がリストに表示されます。リストからユニットに組み込む教材を選 択し、「追加】ボタンをクリックします。
- 2 オプション設定画面の「学習順序の強制」で「順番に進める」を指定している場合は、[上 へ]ボタンと[下へ]ボタンをクリックして、教材の順番を並べ替えます。
- 3 組み立て終わったら、[保存]ボタンをクリックします。組み込んだ教材を削除する場合は、 [削除]ボタンもしくは[全てクリア]ボタンをクリックします。

#### 4)1の資料を学生に非表示にし、ユニットのみを見せるように設定します。



資料 オプション設定	
タイトルを入力し、下にある操作ボタンをクリックしてください。 ■説明注意点は、数材を開始するとき「説明として表示されます。	
基本設定	
<ul> <li>ラベル ②</li> <li>(必須) タイトル ③</li> <li>5/7 6限 資料 数材一覧で表示する アクセス制限 ②</li> <li>説明注意点 ②</li> </ul>	「教材一覧で非表示にする」を選択し、「変 更を保存して終了」をクリックします。
[+]教材実行時の制限	
[+] ページ表示の設定	
[+] コース管理者に対する教材編集・成績閲覧制限	
資料編集 変更を保存して終了 ③	



### 5)学生画面の確認方法

	「学生としてログインする」をクリックします。		
教材一覧 教材→ 成績→	出席▼ その他▼ メンバー▼ コース管理▼	学生としてログインする	
New 5月7日(木)6限 ユニット < <u>数</u> 5/7 6限 5/7 6限 資料		詳細 利用回数 1	学生の画面が表示されます。 左の画像では ユニットのみの表示となり、 元教材は非表示となっております。

-בבא

結果履歴

利用履歴

#### ※学生による履歴の確認

学生(user)が確認できるユニットの学習履歴は、ユニットを 開始してから閉じるまでの時間となります。

教員(author)が、ユニットの学習履歴で確認できる利用時間と一致します。

ユニットを 開始時刻 2020-03-31 12:09:37 る利用

終了時刻が入っていない、<mark>利用時間 00:00:00 につきましては、「終了」ボタンを押さずに×などで終了した場合に表示され</mark> <mark>ます。</mark>